

# 目標は印刷業界の地域ナンバーワン 工程の数値化でさらなる業務改善を

福岡県北九州市 印刷業・文化印刷の場合

今から約2年前、福岡県北九州商工会議所主催のITSSP事業・経営者研修会（現在はIT経営支援隊事業）の会場に、熱心な質問を投げかける70歳になる経営者がいた。福岡県北九州市に本社を置く総合印刷会社・文化印刷の金重健社長である。

金重社長は「勉強は実行に移してこそ意味がある」と、講師を務めたITコーディネータ（ITC）の荒添美穂氏にコンサルティングを依頼。早速ITを活用した社内改革への歩みをスタートさせた。

設備投資が必要ですよ」と金重社長は説明する。同社は写真の色補正を始めとした印刷技術の確かさに加え、オフセット輪転機など高性能印刷機を積極的に導入して生産力と価格競争力を高めた。現在は福岡県および近隣を商圏にする広告代理店を主要取引先とし、売上げを年々伸ばしている。

## 厳しい印刷業界に商機を見出す

文化印刷は商業印刷、とくに新聞折込チラシやパンフレットなど販促用品の印刷を主軸に据える。「世の中が不景気になっても販促品への投資は減らない。むしろ伸びていきます。ただし差別化には

多角化や不動産投資に手を広げず、印刷ビジネスにおける企業価値を一貫して追求した結果、業界の逆風に負けない文化印刷が創り上げられた。情報収集を怠らない金重社長は、会社のさらなる成長を目指しITの活用にも関心を抱く。「政府は盛んにIT化に取り組

## 売上至上主義を超える 基幹業務システム

印刷業は価格競争が厳しく、急ぎの依頼や変更要請が日常茶飯時という典型的な受注型産業だ。ITC荒添氏は当時の同社の課題を次のように分析する。「突発的な依頼への対応に追われがちなので、どうしても売上至上主義になりやすい。効率化を図りつつ、利益率などを正しく把握する仕組



## 会社案内

### 文化印刷株式会社

福岡県北九州市小倉北区井堀 3-18-16  
設立：昭和44年  
従業員数：110名  
売上高：19億円  
（平成17年6月期）  
事業内容：総合印刷業。特に販売促進用印刷物（新聞折込チラシ、パンフレット・カタログ、会社案内など多種）に強く、広告代理店との取引が多い。両面8色刷オフセット輪転機を始め、最新の印刷機を積極的に導入している。



URL : <http://www.bunkanet.co.jp/>

## 社長に鞭打つ人はいない。会社を大きく育てようという夢が次なる学びへ自分を駆り立てる

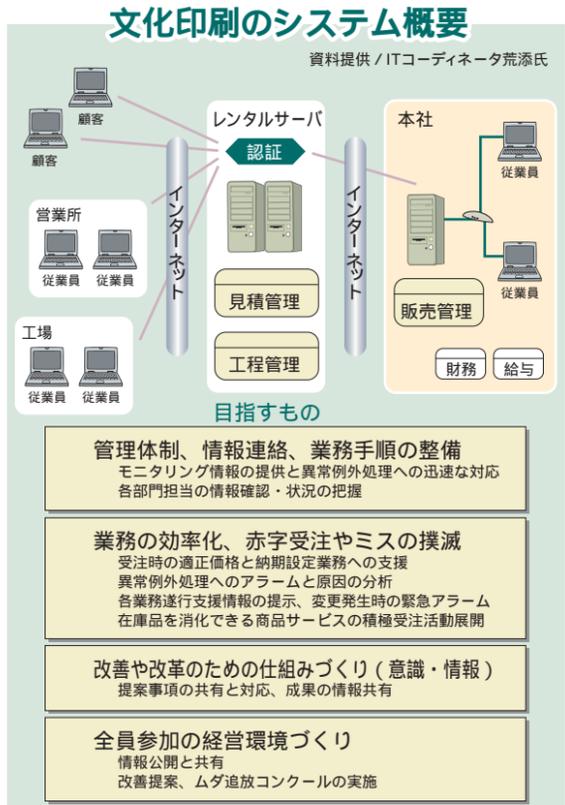


独立前も含めて印刷業一筋。品質と営業力で会社を育ててきた金重健社長（写真左）と金重博巨常務（印刷に携わったポスターの前に）

前に社内に経営改善会議プロジェクトを立ち上げ、まず社員一人ひとりが業務効率を上げるにはどうしたらよいかを考える場を設けて「ムダ追放コンテスト」などを実施し、意識改革の土壌を育てることに重点を置いた。

同社の金重博巨常務が「印刷業ではマッキントッシュの導入でコンピュータは身近ではあるものの、それは生産機としての扱い。その見方を進化させたい」と語るように、業務を改革するうえでは社員が目的を自覚するステップが必要なのである。

セスにおいては連絡ミスや重複作業が激減、残業時間も50%ほど削減された。原価管理面では、赤字受注を防ぐ取り組みがなされるなど、意識改革と合わせた効果が見



みが必要だった」そこで、文化印刷のIT化では、ワークフローおよび基幹業務管理システム、そしてWebベースの情報共有システムの構築を目指すこととした。作業工程をデータ化して現状を正しく把握し、問題点を数値的に説明しようというもので、見積内容や実績などの取引データ、また作業工程や日報といった業務状況がデータベース化され、それぞれの状態を正しく把握できるようにする。



## サポーター紹介

ITコーディネータ  
荒添美穂氏  
イー・ケイ・エイ 副代表  
<http://www.eka.or.jp/>  
有限会社インテリジェント・パーク 代表取締役  
<http://www.int-park.jp>

コンサルティング会社を営み、経営支援や人材育成などに携わるほか、ITコーディネータ・ITコンサルタントによる組織イー・ケイ・エイ（EKA）の役員を務める。福岡を中心に活躍中。文化印刷の金重社長とは北九州商工会議所の経営者研修会で出会い、継続的なコンサルティングの依頼を受ける。金重社長は「スムーズにIT化へ踏み切れたのは荒添先生に出会ったことが大きな力になっている」と信頼を寄せる。公的な補助金の利用に関する情報が得られたのも荒添氏の助言があったことだと言う。「自分の会社に必要ないIT導入ができた。ITコーディネータを他の経営者にも薦めたい」という金重社長の感想は、ITCが担う役割に対する評価でもある。

同社の取り組みを見てみると、「強い会社ほどチャレンジを続けますます強くなる」という思いを抱く。伸びる会社に

文化印刷は、平成16年度のIT活用型経営革新モデル事業の採択を受けました。また、ITコーディネータの派遣に関し、北九州市中小企業支援センターの専門家派遣制度を活用しています。